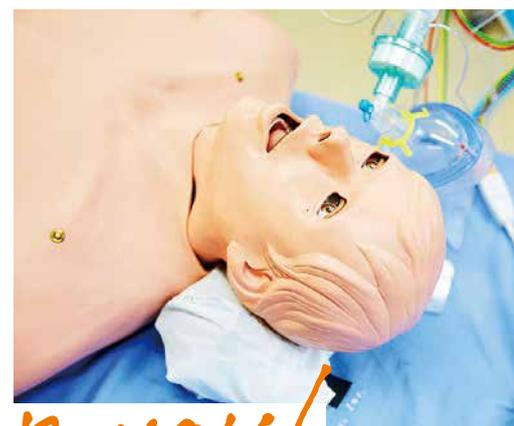
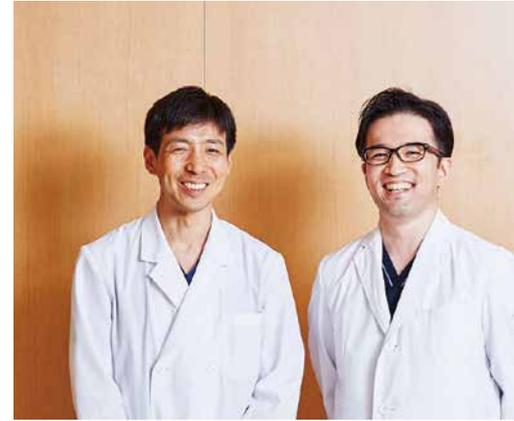




東北大学病院 卒後研修センター

平成31年度
初期臨床研修プログラム



Find your way!



東北大学病院卒後研修センター 初期研修プログラム7つの特徴

1 多様性と柔軟性を持つ自由度の高いプログラム

2年間のうち最大で12ヶ月間、将来専攻を希望する診療科など、自由に選択することが可能です。またローテーションの順番についても、研修必修科も含めて自由にプログラムを組み合わせることができます。2年間を通じて個々の研修医の希望を配慮しながら必要な研修先を決定しています。将来専門医コースに進む、あるいは大学院へ進学することを考慮し、専攻診療科を決めた時点から各専門学会の認定専門医制度の受験資格取得に有利なプログラムを選択することも可能です。

2 協力病院での「たすきがけ研修」

大学のみでは不足してしまう可能性もあるプライマリ・ケアや一般的な疾患の経験を補うことを考慮して、市中病院の研修を合わせた「たすきがけ研修」が可能です。協力病院で、内科・外科・地域医療などの必修科目や自由選択科目など最大16ヵ月まで研修を行うことができます。当院には、東北地域を網羅する良陵協議会に加盟する協力病院と密接に協力し合って臨床研修を行ってきたすばらしい歴史があり、研修先は卒後研修センターと各科が連携して、研修医の希望に応じて調整します。

3 プライマリ・ケアも十分に経験

多くの専門家集団がプライマリ・ケアで実践的に役立つ指導をします。また、興味深い症例や難しい症例を一症例ずつじっくりと診ることもでき、先進医療の動向をかいま見ることもできます。スタッフ、設備が充実した高度救命救急センターでは、2年間を通じて様々な救急疾患を経験することができ、より一般的な疾患や経験症例数については、市中病院での「たすきがけ研修」で補うことが可能ですので、臨床研修において必要なプライマリ・ケアは十分に経験できます。



八重樫 伸生

東北大学病院 病院長

東北大学病院は特定機能病院として高度先進医療を実践するとともに、医療技術の開発、優秀な医療人の育成に病院一丸となって取り組んでいます。卒後研修センターにおいては、研修医の皆さんがより集中して研修に臨めるよう、専任スタッフの増員や、オフィスの移転リニューアルなど、環境整備を進めています。東北大学は建学以来「門戸開放」の理念を掲げ、当院の初期研修プログラムには全国から応募が集まり、出身大学に関わらず共に研修に取り組める環境があります。優れた環境と開かれた文化を持つ当院での初期研修に参加してみませんか。皆様のご応募をお待ちしています。

4 充実した救急症例の経験、救急トレーニング

東北大学病院では一次救急から三次救急まで幅広い救急患者を多数受け入れており、初期研修においても非常に重要である救急疾患を幅広く経験することが可能です。また、循環器内科、産婦人科、麻酔科、外科などを除いた診療科をローテーション中も、原則として宿日直は高度救急救命センターで行うこととしています。救急トレーニングにも力を入れており、AHA（アメリカ心臓協会）の正規BLS、ACLS コースを研修プログラムへ組み込んでおり、費用は全額当院が負担します。

5 アカデミックな医療環境・指導体制の充実

臨床経験だけではなく、学会発表や論文作成など、アカデミックな面で指導も含めて充実しています。早い時期から、プレゼンテーション能力を学ぶことができます。学会発表については、各診療科において、地方会・研究会から全国学会、場合によっては国際学会での発表・参加もあり、キャリア向上にもつながります。今後の学位あるいは専門医の取得等にもアカデミックな面は必要となりますので、実臨床とともにバランス良く研修することはとても大切です。

6 安心のサポート体制

東北大学病院では、ホスト診療科、メンター制度を導入し、メンタルケアにも力を入れています。卒業研修センター専任教員だけでなく、先輩研修医や各科の指導医がみんなで初期研修医を支え、安心して研修に専念できる環境を作ります。また、研修医専用宿舎が同一敷地内に平成 26 年に建築され、全 60 室、インターネット環境完備で快適な生活を送ることができます。

7 充実した設備

大学が持つ様々な施設を活用し、2年間の研修をさらに充実させることが出来ます。「東北大学附属図書館」は、全国で有数の 400 万冊以上の図書、8 万タイトル以上の雑誌を所蔵しています。電子ジャーナルも充実し、医中誌 web やメディカルオンラインなどがフリーでアクセス可能です。「クリニカル・スキルスラボ」では、医療現場を再現し、様々なシミュレータを活用することで自信を持ち、臨床現場に立つことが出来るようになります。「先端医療技術トレーニングセンター」は、動物を用いた手術トレーニング専用施設です。研修医対象に年 4～5 回トレーニングを実施し、現場で執刀している専門医から直接指導を受けることができ、基本的手技が身につきます。

中澤 徹

東北大学病院 卒業研修センター長



東北大学病院卒業研修センターは、今後の医師人生に大きな影響を与える大切な初期研修がより充実したものになるよう、みなさんを最大限にサポートします。当院は国内最大規模の病床数と診療科を擁し、地域医療と最先端医療を実践する我が国を代表する医療機関です。高度な医療を実践する大学病院ならではの専門医療はもちろん、初期研修での習得が重要なプライマリ・ケアも連携病院研修を通して経験できますし、一人ひとりのニーズに合わせた柔軟な研修プログラムも用意しています。これからの医療への意欲に溢れる方々の応募を、スタッフ一同心よりお待ちしております。

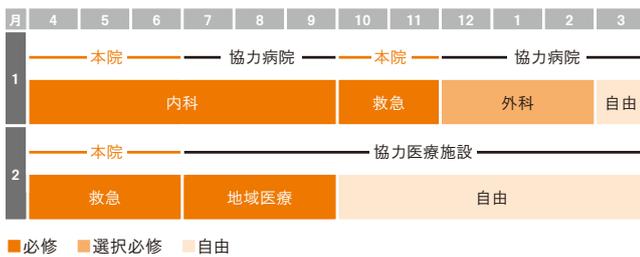
プログラム紹介

1 自由選択プログラム

当院の各診療科と併せて、豊富な協力医療施設の中から診療科単位で研修先を選択できます。最大12ヶ月間の自由選択期間を活用し、一人ひとりの多様なニーズに応えることが可能なプログラムです。また、研修を進めていく中で内容を変更するなど、柔軟なプログラム作成が可能です。（変更には条件があります。）

必修科	内科	6ヶ月	原則1年目 (内科研修可能な協力病院での研修も可)
	救急部門	3ヶ月	1年目2ヶ月+2年目1ヶ月
	地域医療	1ヶ月	原則2年目
選択必修科	各1ヶ月以上 小児科、精神科、産婦人科、外科、麻酔科 から2科以上を選択 (外科、麻酔科を当院で研修する場合は各2ヶ月以上)		
	自由選択科	最大12ヶ月 当院のほか協力病院・施設から自由に選択が可能	

スケジュール例



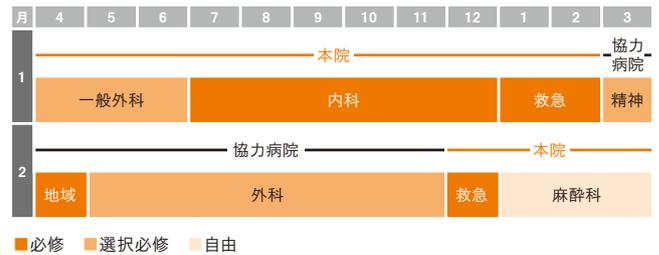
Aさん | 専門医志望

糖尿病の専門医になろうと思っている。「専門内科先取コース」として以下のようなプログラムを組んだ。



Bさん | 外科医志望

将来はバリバリの外科医になりたいので様々な外科を見たい。2年目に7ヶ月協力病院にて一般的な手術を学び、当院で麻酔科を3ヶ月選択し全身管理を学ぶ予定。



Cさん | 思案中

循環器に興味があるが、内科にしようか、外科にしようか迷っている。さしあたり、心臓血管外科をホスト診療科として、循環器中心のプログラムを組んだ。



内科志願者へお勧め例

東北大学病院の「内科基本研修プログラム」は、臨床医として必要な基本的技量、知識を身につけ、患者とその背景を理解し、医療チームの一員としての自覚をもって、安全で質の高い医療を実践できるための基本能力を習得することに重点を置いています。東北大学病院の内科系12診療科（下記）から3診療科を選び、2ヶ月ずつローテートします。



2 小児科・産婦人科プログラム

充実した小児科または産婦人科研修に加えて、さらなるニーズに合った研修スケジュールが選択できるよう最大限の多様性と柔軟性を持たせたプログラムです。1年目の4～6月に当院小児科または産婦人科にて研修を行います。産婦人科を選択した場合は、2年目にNICUで1ヶ月の研修を行います。

必修科	内科	6ヶ月	原則1年目 (内科研修可能な協力病院での研修も可)
	救急部門	3ヶ月	1年目2ヶ月+2年目1ヶ月
	地域医療	1ヶ月	原則2年目
選択必修科	1年目4月から6月に、 小児科(3ヶ月) または 産婦人科(3ヶ月) (産婦人科選択の場合は、2年目NICUにて1ヶ月研修)		
	各1ヶ月以上		
	小児科、精神科、産婦人科、外科、麻酔科から1科以上を選択 (外科、麻酔科を当院で研修する場合は各2ヶ月以上)		
自由選択科	小児科(最大10ヶ月) / 産婦人科(最大9ヶ月) 当院のほか協力病院・施設から自由に選択が可能		

スケジュール例



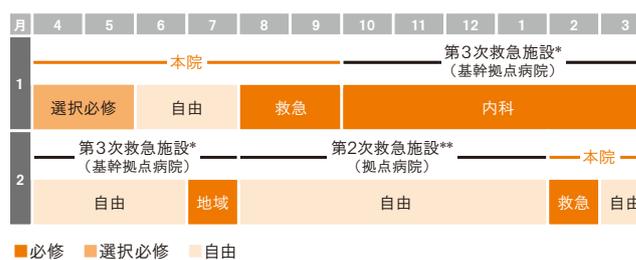
3 地域医療重点プログラム

下記の研修を大学病院で8か月、宮城県の地域医療のハブである宮城県内仙台市以外の3次救急施設(*の中から1施設選択)で10か月、2次救急施設(**の中から最大2施設選択)で6か月ローテーションにて行います。院外研修16か月間は、宮城県医学生修学資金制度の義務履行期間と認定されます。

必修科	内科	6ヶ月	原則1年目
	救急部門	3ヶ月	1年目2ヶ月+2年目1ヶ月 (当院で研修実施)
	地域医療	1ヶ月	原則2年目
選択必修科	各1ヶ月以上		
	小児科、精神科、産婦人科、外科、麻酔科から2科以上を選択 (外科、麻酔科を当院で研修する場合は各2ヶ月以上、また、精神科研修は当院で実施)		
自由選択科	最大12ヶ月 当院のほか3次救急施設*、2次救急施設**、その他協力施設		

* 石巻赤十字病院、みやぎ県南中核病院、大崎市民病院
** 気仙沼市立病院、登米市立登米市民病院、栗原市立栗原中央病院、公立刈田総合病院

スケジュール例



スペシャリスト一貫養成コース

初期研修から専門研修プログラムまで、5年間というスパンで継続可能なコースです。東北大学病院は、新専門医制度を考慮し2018年度から全基本領域において、専門医資格だけでなく、学位取得やその先のキャリアも見すえたキャリア形成が可能となる、初期臨床研修からのスペシャリスト一貫教育を開始しています。



関連病院群

東北大学大学院医学系研究科 / 東北メディカル・メガバンク機構



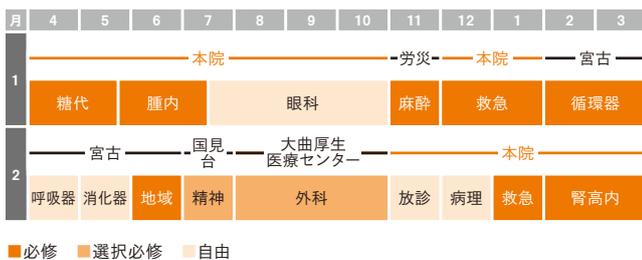
野口 彩

初期研修医2年目
東北大学医学部卒 / 愛媛県出身

選択肢が多い大学病院。初期研修中に将来のことを考えながら研修することができます。

研修中に将来を考えられるように、選択肢が多い大学病院を選びました。東北大学病院では連携病院でも研修を行えるため、沢山のチャンスがあります。連携病院では、手術手技だけでなく、主治医として手術説明から術後管理まで経験することができました。消化器外科での執刀経験で「精進したい」という気持ちが芽生え、当初志望していた眼科から外科に専攻を変更しました。東北大学病院で学んだ日々は、自分の医師としての基盤になっていくと感じています。

研修スケジュール | 消化器外科へ志望変更 |



医学生へ一言

将来を決め兼ねている方は、自分と向き合って、精一杯悩んでください。当院の初期研修は、専攻が決まっていなくても、世界が広がり、選択を狭めない2年間になると思います。

齋藤 早紀

初期研修医1年目
福井大学医学部卒 / 福島県出身

先輩の姿に学び、適切な判断ができる医師を目指しています。

他大学出身者でも働きやすく、プログラムの自由度が高いことに魅力を感じ、東北大学病院を選びました。実際、どの科においても手厚い指導を受け、充実した日々を過ごしています。希望している精神科では、様々なアプローチの仕方を間近で見ることができます。また、精神疾患を合併している他科の患者さんへの精神科的な治療介入を勉強できる点は大きなメリットです。common disease に対応でき、緊急性の高い疾患は見逃さない精神科医を目指しています。

研修スケジュール | 精神科志望 |



医学生へ一言

初期研修では、1年が瞬く間に過ぎていきます。東北大学は一人一人のニーズにあった研修をすることができる病院だと思います。ぜひ一度、見学にいらしてください。



堀井 晋一良

H23年 初期研修医採用
山梨大学医学部卒 / 大阪府出身

本格的な治療は3年目以降でも学べる。
初期研修では多くのことを知る環境が大切です。

大学は症例に偏りがあるイメージが強いですが、研修先の外科は、できることはどんどん任せてもらえる環境でした。病態や治療に関して困ったときには、そばにいる専門医に相談することで解決でき、それが自分へのフィードバックにもなります。また、市中病院で一般的な症例を経験することもできます。私は外病院での研修がきっかけで志望科が変わりました。研修医の早い時期から色々な病院を経験し、多くのことを学べる環境にすることが大切だと考えています。

研修スケジュール | 3年次より志望変更 |

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	本院											
	消化器	循環器	呼吸器	移再鏡	救急	精神						
2	本院 - 気仙沼市立 - 東北公済 - 往診 - 本院											
	整形	外科	整形外科	産婦	麻酔	地域	放診					

■ 必修 ■ 選択必修 □ 自由

医学生へ一言

研修医になってから変わることも沢山あります。色々な場面に顔を出し、経験し、実際に治療に携わってみてください。自分でやりたいと思うことを見つけれられるよう、応援しています。



津田 聡

H19年 初期研修医採用
東北大学医学部卒 / 神奈川県出身

眼科は大学病院、一般的な診療は市中病院。
いいところ取りで充実した初期研修時代を過ごしました。

眼科研修が十分でき、かつ common disease を学べるという、大学病院と市中病院のいいところ取りができる点に魅力を感じ東北大学病院を選びました。大学では短期間で効率的に眼科診療のスキルを身に付けられるような研修カリキュラムが準備されています。スタッフも多くほとんどの専門領域をカバーしていますし、難しい症例が各地より集まるため議論する場が多く、非常に勉強になります。学会に参加する機会もあり、モチベーションの向上にも繋がりました。

研修スケジュール | 眼科志望 |

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	本院 - 東北公済											
	眼科						内科			循環器		
2	東北公済 - 本院 - 往診 - 本院											
	外科	小児	精神	産婦	救急(麻酔)	地域	眼科					

■ 必修 ■ 選択必修 □ 自由

医学生へ一言

スキルや知識を得られるだけでなく、専門性の高い研修を行うことができますし、様々な科のスペシャリストとの人脈もできます。ぜひ、当病院で充実した研修を行ってください!!



小林 正和

第一専門科：救急科
得意分野：心肺蘇生、シミュレーション教育
東北大学医学部卒 / 静岡県出身

身につけるべきは答えではなく、自ら解決する力。
自分自身でしっかり考えてもらうようにしています。

ただ教えるだけではなく、自分自身でしっかりと考えるようにしてもらっています。勉強するためのツール、調べ方などを身につけてもらうためです。救命センターは常に上級医がいる環境で、コンサルトも非常にしやすいと思います。また、受け持ち患者の状態を日々把握することで、瀕死の状態入院された患者さんが回復していく姿をみることができ、やりがいにつながっていくと考えます。見学も随時受け付けていますので、興味のある方、ぜひいらしてください。



大澤 稔

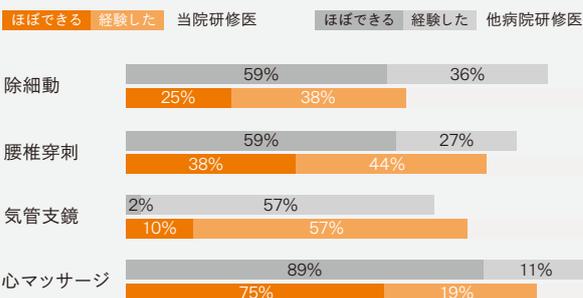
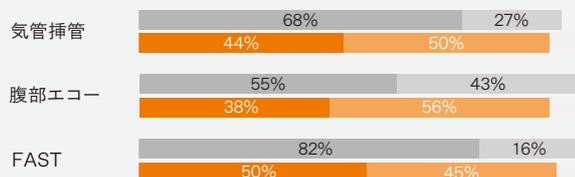
第一専門科：産科婦人科
得意分野：女性医学（更年期・不定愁訴）、漢方医学
新潟大学医学部卒 / 群馬県出身

一般病院と迷っている方には一挙両得。
たすき掛け研修で毎日が発見の連続となるでしょう。

最大の魅力は、高度医療はもちろん、協力病院と多数の院外研修スケジュールを組むことで一般病院研修の長所も交えたプログラムが構築できる点です。これまでのイメージから“脱”するため、研修医の意見も交えてアイデアを出し合いました。専門医研修への橋渡しをスムーズに行うべく、協力病院との連携を強固にして症例確保を担保しています。大学病院と一般病院を迷っている皆さんには“一挙両得”となり、毎日が新しい発見の連続となるでしょう。

2年次研修医手技の達成度（研修病院との比較）

大学病院でも必要十分な手技を経験することができます。
経験できる症例数は他の研修病院にも引けをとりません。



アンケート回答者：当院研修医 16名、他病院研修医（岩手県立中央病院、岩手県立大船渡病院、仙台市立病院、日本海総合病院、岩手県立磐井病院）44名

小児科研修の一日



中村 春彦

初期研修医 2年目
東北大学医学部卒

8:00 | 出勤

病棟に着いたら、担当している患者さんの状態を確認し、朝の回診に備えます。



8:30 | 朝回診

所属するチームの指導医とともに、入院中の患者さんの回診を行います。

9:30 | 病棟業務

患者さんへの検査の説明や検査オーダーなど、入院患者さんに関わる業務をこなします。



12:30 | 昼食

午前中の病棟業務を終え、研修医室で他の研修医と一緒に昼食

14:00 | 外来業務

他病院から紹介された患者さんを診察します。



16:00 | 夕回診・ チームカンファレンス

入院中の患者さんの状態を全員で共有し、今後の治療方針について話し合います。担当している患者さんについてプレゼンを行います。



17:00 | 急患対応

救命救急センターの軽傷外来へ来院した小児の患者さんの対応に呼ばれて診察へ。

18:00 | カルテ入力

研修医室の端末で、カルテのチェックや入力を行います。



19:00 | 勤務終了

海外研修

米国の医療現場に触れ、日本と米国の医療政策、教育体制、文化の違いを実感し、グローバルな視点から医療を捉えられる医師となることを目指す短期海外研修を、主にニューヨークで行います。本研修は宮城県医師育成機構が主催し、年2回、県内から6名の研修医が選抜されますが、当院の研修医が今まで最も多く参加しています。また、当院教員が毎回引率しています。渡航費は全額宮城県がサポートしています。



施設紹介

先端医療技術トレーニングセンター

国立大学病院の専用施設としては全国初となる、動物を用いた手術トレーニング施設です。実際の外科手術と同様に、手術の進め方や手術器具・器械の使用方法を、臨床の現場で手術を執刀している講師陣から学べる、研修医向けの外科トレーニングを定期的で開催しております。



研修医室

昨年10月に卒後研修センターが移転リニューアルしました。広々とした研修医室の隣には、研修医専用の仮眠室とシャワールームを備え、より快適に過ごしていただけるよう配慮しています。



東北大学附属図書館

休日も利用できる図書館には、オンラインジャーナルや医学関連雑誌が充実しており、文献の検索や国内外の図書の取り寄せも可能です。



クリニカル・スキルスラボ

東北大学クリニカル・スキルスラボには、医療現場を模した環境の中にシミュレーターや医療機器、備品などが多数整備されています。専任教員のサポートを受けながら、安全かつ効果的に臨床技能を繰り返し習得することができます。



ラボで可能なこと

急変対応 (BLS, ACLS など)
中心静脈カテーテル穿刺挿入
静脈路血管確保 (正中・手背)
眼底鏡を用いた眼底診察

縫合手技
分娩介助
心臓病診察
呼吸音聴診
麻酔管理
動脈採血

腰椎穿刺
硬膜下麻酔
胸骨
脛骨穿刺
乳がん触診
ER 対応

耳鏡を用いた鼓膜診察
腹腔鏡下手術手技
内視鏡検査手技
胸腔穿刺
ドレーン挿入
人工呼吸管理

気管挿管
気道管理
神経診察手技
超音波診断
直腸診察
など

環境紹介

研修医専用宿舎「星陵レジデンス」

病院のある星陵キャンパス敷地内にある研修医用の宿舎「星陵レジデンス」。県外から来られる方も、住まいの心配をせずに研修を始めることができます。月額 15,000 円で利用が可能です。



都会と自然が調和している街

杜の都（もりのみやこ）仙台と呼ばれるように、仙台は市内中心部に多く緑が存在しています。また、緑豊かな公園も数多くあり、憩いの場があちらこちらに存在しています。さらに少し郊外へ足を運ぶと温泉街や山、川や海に行けます。ふらっと休日に温泉や山登り、釣りなどに掛かけたり、バーベキューや芋煮会を催したりと手軽に楽しむことができる街はなかなかありません。



イベント豊富な街

仙台では春は青葉まつり、夏は仙台七夕祭り、秋はジャズフェスと YOSAKOI まつり、冬は光のページェントと、年間を通して様々なイベントが開催されています。また、平日・休日を問わず、市内中心部にある勾当台公園市民広場では、地産品の販売や数々のイベントが開催されており、常に賑わいを見せています。



研修開始までの流れ

入職後スムーズに研修を開始していただくため、マッチング決定後から3月下旬までの長期間にわたり、ホスト診療科の医師のサポートのもと、2年間の研修スケジュールを決めていきます。また、2年目のスケジュールは、1年目の後半に変更することが可能です。

10月中旬	12月上旬	12～1月	2月中旬	2～3月	3月下旬	4月
マッチング結果発表	一次調査 メンター・研修医と相談しながら2年間のスケジュール案を作成	ホスト診療科およびメンター決定	二次調査 ホスト診療科のメンターと基本的なスケジュール希望を相談	卒後研修センターにて調査	スケジュール決定	研修開始 入職後最初の2週間はオリエンテーション期間

ホスト診療科

希望する診療科のメンターとなる医師が、マッチング決定後から、一人ひとりの目標に沿った研修ができるよう診療科や協力病院を選択するうえで相談役となります。その他、2年間を通して精神的な面も含め様々なサポートを行います。これは入局とは異なり、研修修了後は何の義務も負いません。志望科が未定の場合などは、卒後研修センターをホスト診療科として選択いただけます。

オリエンテーション

医療安全等の座学から、シミュレータを使用した実習までしっかり学習します。また、救急研修に不可欠なBLS講習をオリエンテーション期間中に受講します。

協力病院・受入診療科

記載されていない診療科でも受入れ可能な場合があります。詳細はお問い合わせください。

		必修科		選択必修科				自由選択科
		内科	地域	小児	精神	産婦	外科	
北海道	帯広第一病院	●					●	内科(消化器・総合診療)・救急・麻酔・外科(消化器)
青森	青森県立中央病院						●	内科・外科(脳神経)
	国民健康保険五戸総合病院		●					地域(内科・外科)
	独立行政法人国立病院機構八戸病院		●					地域(内科・小児)
	十和田市立中央病院						●	救急・産婦・泌尿器・小児・眼科・耳鼻・皮膚・放射線・リハ
	八戸市立市民病院	●	*	●			● ●	皮膚・泌尿器・産婦・耳鼻・緩和・放射線・救急
秋田	雄勝中央病院		●				●	小児・泌尿器・産婦・耳鼻・麻酔
	大曲厚生医療センター	●		●			● ●	泌尿器・産婦・耳鼻・内科(血液・感染症・消化器)
	市立角館総合病院		●					内科(消化器)・外科・精神・産婦・小児
	平鹿総合病院	●		●			●	泌尿器・産婦・耳鼻・眼科・病理
	本荘第一病院	●					●	婦人・放射線・麻酔・救急
	由利組合総合病院	●		●			●	泌尿器・産婦・眼科・耳鼻・放射線・病理・麻酔・救急
岩手	岩手県立胆沢病院	●		●			● ●	泌尿器・放射線・救急
	岩手県立磐井病院	●		●			● ●	皮膚・産婦・放射線・救急・画像診断・眼科・耳鼻
	岩手県立大船渡病院	●		●	●		●	泌尿器・産婦・眼科・内科(消化器・循環器)
	岩手県立高田病院		●					
	岩手県立中部病院	●		●			● ●	緩和・皮膚・泌尿器・産婦・眼科・放射線・救急・耳鼻
	岩手県立遠野病院	●					●	小児・産婦
	岩手県立南光病院				●			
	岩手県立宮古病院	●	●	●			●	泌尿器・産婦
	奥州市総合水沢病院	●	●				●	内科(循環器)
	独立行政法人国立病院機構岩手病院	●	●					内科(神経)
	独立行政法人国立病院機構花巻病院		●					地域(精神)
	山形	公立学校共済組合東北中央病院	●					●
日本海総合病院		●					●	小児・産婦・泌尿器・眼科・耳鼻・放射線・麻酔・救急
山形県立新庄病院		●		●			● ●	産婦・耳鼻・放射線・麻酔・皮膚・泌尿器・救急
山形県立中央病院		●		●			● ●	産婦・救急・皮膚・泌尿器・眼科・耳鼻・放射線・病理
山形市立病院済生館								選択科のみ(神経内科・整形・眼科・皮膚・リハ・耳鼻)
米沢市立病院		●		●	●		● ●	リハ・泌尿器・女性泌尿器・産婦・放射線・救急・眼科・皮膚・耳鼻
福島	いわき市立総合磐城共立病院	●		●			● ●	泌尿器・産婦・耳鼻・病理・救急・眼科・放射線・皮膚
	太田総合病院附属太田西ノ内病院	●						内科(腎臓)
	公立相馬総合病院	●		●			●	内科(消化器・循環器)
	寿泉堂総合病院	●						脳神経外科
	白河厚生総合病院	●	*	●			● ●	皮膚・泌尿器・産婦・耳鼻・放射線・救急・眼科・病理・検体検査科
	脳神経疾患研究所附属総合南東北病院	●	*				● ●	泌尿器・産婦・耳鼻・放射線・病理・救急・眼科・皮膚・小児
	竹田総合病院	●					●	選択科のみ(内科・外科・形成・放射線)
	独立行政法人労働者健康福祉機構福島労災病院	●					●	内科(消化器・循環器)
	星総合病院	●					●	小児・麻酔・内科(循環器)
茨城	水戸医療センター	●					●	救急・泌尿器・耳鼻・麻酔
埼玉	国立障害者リハビリテーションセンター病院						●	リハ・整形外科
	さいたま赤十字病院						●	外科(脳神経)

* 当該病院の協力施設で地域医療研修が可能です。

東北地方全域と関東に広がる様々な規模の協力病院・施設と緊密に連携し、施設それぞれの役割に応じた研修を行うことができます。大学病院と協力病院との、異なる性格を持つ施設で研修することで、幅広い経験を積むことが可能です。

		必修科		選択必修科				自由選択科	
		内科	地域	小児	精神	産婦	外科	麻酔	
宮城	石巻市立病院	●	●				●		内科(循環器)
	青葉病院		●		●				
	石巻赤十字病院	●	●	●			●	●	整形・産婦・耳鼻・放射線・眼科・救急・皮膚・泌尿器・リハ・病理
	いずみの杜診療所		●						地域(精神)
	大崎市民病院	●		●			●	●	泌尿器・産婦・耳鼻・放射線・病理・救急・眼科・リハ
	岡部医院/岡部医院仙台		●						地域(緩和ケア内科)
	国見台病院				●				
	栗原市立栗原中央病院	●					●		小児・産婦・皮膚・泌尿器・眼科・リハ・放射線
	気仙沼市立病院	●		●			●		皮膚・泌尿器・産婦・耳鼻・眼科
	気仙沼市立本吉病院		●						地域(内科)
	広南病院	●					●		内科(神経)・外科(脳神経)
	公立刈田総合病院	●		●			●		産婦
	南三陸病院		●						地域(内科・外科)
	独立行政法人国立病院機構仙台医療センター	●		●			●		産婦・救急・皮膚・泌尿器・眼科・耳鼻
	独立行政法人国立病院機構仙台西多賀病院		●						地域(内科・外科)
	独立行政法人国立病院機構宮城病院		●						地域(内科・外科・小児)
	坂総合病院	●							内科(呼吸器)
	塩竈市立病院	●					●		内科(消化器)
	JR仙台病院	●							内科(消化器・循環器)
	JCHO仙台病院	●					●	●	救急
	JCHO仙台南病院	●					●		内科(消化器・循環器)
	仙台往診クリニック		●						地域(在宅医療)
	仙台オープン病院	●					●		
	仙台厚生病院	●					●		放射線・病理診断臨床検査科
	仙台徳洲会病院	●					●		内科(消化器)
	仙台市生出診療所		●						地域(内科)
	仙台市立病院	●		●				●	産婦・耳鼻・整形
	仙台赤十字病院			●					産婦・耳鼻・整形・小児外科
	社会福祉法人将道会総合南東北病院	●	●				●		麻酔・救急・放射線
	東北公済病院	●		●			●	●	産婦・耳鼻・救急
	東北医科薬科大学病院	●					●	●	リハ・皮膚・耳鼻・放射線・眼科・産婦・泌尿器
	東北医科薬科大学若林病院	●					●		眼科
	独立行政法人労働者健康福祉機構東北労災病院	●		●				●	救急・外科・産婦
	登米市立登米市民病院	●	●				●		小児・産婦
	宮城厚生協会長町病院		●						地域(内科・小児・リハ)
	丸森町国民健康保険丸森病院		●						地域(内科)
宮城県対がん協会								地域保健	
宮城県赤十字血液センター								地域保健	
宮城県立がんセンター	●	●				●		泌尿器・婦人・緩和・放射線・頭頸部内科・頭頸部外科・眼科	
宮城県立こども病院			●			●		産婦・児童精神科・リハ・発達診療科・放射線	
みやぎ県南中核病院	●		●			●	●	泌尿器・産婦・救急	
涌谷町町民医療福祉センター		●						地域(内科・外科・泌尿器)	

Q1. 東北大学病院の自由選択プログラムは 実際どのようなのでしょうか？

自由選択プログラムは、個々の進路・希望に応じ、多数の協力病院・診療科からオーダーメイドのプログラムを組むことができます。

Q2. 休日はありますか？

診療科毎に診療体制に若干の違いはありますが、土日は当番制にしており休日を確保できます。また、夏休みなどの長期休暇もとれますので、海外旅行なども可能です。

Q3. 大学病院でプライマリ・ケアはできますか？

東北大学病院には平成 18 年に設立された高度救命救急センターがあり、軽症の直接来院の患者さんから多発外傷などの三次救急まで幅広く患者を受け入れており、指導体制も整っていますのでプライマリ・ケアの経験もできる体制があります。経験数などに関しては協力病院でのたすきがけ研修を活かして補うことができますので、初期研修として必要なプライマリ・ケアの修練は十分に可能です。

Q4. 給料は実際いかがでしょうか？

全国の国立大学病院の給料は同額ですが、東北大学病院では日当直および時間外勤務手当など、各手当の支給があります。また市中病院でのローテートの際には 3 ヶ月間以上であれば、市中病院からの給料支給となります。実際には、年収で 400 ～ 600 万円程度の給与を得ることができます。また、月 1 万 5 千円で使用できる宿舎や図書館の無料利用、各講習会・勉強会の開催などを含めるとお得な面もあり、決して安くはないと言えます。



Q5. プログラムは途中で変更できますか？

可能です。原則として、次年度の協力病院での研修に関しては前年度の 10 月中まで、大学病院内の研修では 3 ヶ月前までであれば、変更することが可能です。研修期間内に実際に実臨床で経験することで予定外の分野に興味を持った場合や、ローテート内容を変えなくなったときでも柔軟に対応することができます。ただし、プログラムの変更には指定のレポート数と指導医の評価を得ていることが条件となっています。

Q6. 東北大学出身者が多いですか？

例年、新入局者に占める他大学出身者の割合は半数以上です。また、東北地方だけでなく、全国様々な地域から集まっています。東北大学の歴史と特色の一つとして『門戸開放』がありますが、バックグラウンドにかかわらず受け入れ、共に学んでいくという校風があります。当院の研修医も、毎年出身大学に関係なく共に励みあって研修しています。



新入局者の東北大学卒業者の割合（過去 5 年間）

Q7. プログラムはどのように決めたら良いですか？

東北大学病院の研修プログラムの最大のメリットが「自由選択プログラム」です。協力病院、研修科を自分の希望に沿って選択していくことができます。また、「ホスト診療科システム」によって、指導医の先生に直接相談しながら自分にあった科・病院を選択していくことができますので安心です。具体的には、マッチング決定後、ホスト診療科や先輩研修医のメンターと主にメールで相談を開始し、自分の希望、何に重点をおきたいかなどを考慮し、指導医よりアドバイスを受けながらプログラムを作成し、2 月中を目安に完成を目指します。また、研修を進めていく中で、プログラムの変更をすることも可能となっており、柔軟なプログラム作成が可能です。

※ 希望者・時期によって希望に添えない場合、調整を要する場合があります。プログラムの変更については Q5 をご参照下さい。

Q8. 基礎研究に興味があるのですがどうでしょうか？

大学病院ならではのアカデミックな面を活かし、基礎的な研究を取り入れることもできます。ただ、初期臨床研修期間内ではやはり臨床経験をしっかりと修得しておく必要がありますので、指定の条件を満たしたプログラムを消化した上で、研修終了後に希望の基礎研究室などに入局して頂くことになるかと思います。

Q9. 研修環境はどうですか？

昨年研修医室が全面リニューアルし、各自ひとつのデスクとネット環境完備、また仮眠室（男女別）、および月 1 万 5 千円で使用できる宿舎（こちらもネット環境完備）も用意しており、快適に過ごすことができます。さらに、各種学会誌を無料で閲覧できる図書館、電子ジャーナルの無料利用、隣接する国内屈指のシミュレーターセンター（クリニカル・スキルスラボ）の利用もでき、臨床からアカデミックな面まで、研修をサポートします。

募集について

募集要項

募集定員	自由選択プログラム：若干名 小児科・産婦人科プログラム：若干名 地域医療重点プログラム：若干名
応募資格	東北大学病院で初期研修を行うことを希望する方
選考日	8月～9月 決定次第 HP に掲載します。 病院見学と併せて随時受験が可能です。 (マッチング対象者)
選考方法	面接試験
応募先	卒後研修センター TEL: 022-717-7765 E-mail: hos-sotu@grp.tohoku.ac.jp
応募書類	本院卒後研修センターへ以下の書類を提出 ① 東北大学病院初期臨床研修申請書 ※ ② 履歴書(写真貼付) ※ ③ 自己PR表 ※ ④ 卒業見込み証明書(医学部卒業見込み者) 卒業証書写し又は卒業証明書の原本(既卒者) ⑤ 成績証明書 ⑥ 返信用封筒 (長3サイズ/512円分切手貼付/住所・氏名明記) ※ HP よりダウンロード可能

処遇

身分	准職員 医員(研修医)
給与	月額 9,075 円 + 諸手当 ※ 月額およそ 30 万円(税込み)の 収入が見込まれます。
諸手当	宿日直手当(20,000 円/回)、 超過勤務手当、特殊勤務手当、 通勤手当、退職手当
勤務時間	8 時 30 分から 17 時 15 分
休暇	年次有給休暇 (6ヶ月勤務後に 10 日間、2年目は 11 日間付与) リフレッシュ休暇(3日間) 忌引休暇、産前産後・病気休暇等
社会保険 など	全国健康保険協会管掌健康保険、 厚生年金、雇用・労災保険
医師賠償 責任保険	病院として加入しているほか、 個人としても加入



詳しくは HP をご覧ください。
<http://www.sotuken.hosp.tohoku.ac.jp>



病院見学受付中

交通費一部補助あり

当院ではほぼすべての診療科を見学いただくことが可能です。
見学に関するご要望にもできる限りお応えします。HP よりお申し込みください。
マッチング対象者は、同時に採用面接を受けることも可能です。

見学者の声



今後、内科専門医を取得するうえで、大学病院で研修することのメリットを理解することができました。



5年生・6年生・初期研修医・後期研修医・指導医が一つのチームとして病棟を回るという理想的な形態を実現させている環境に、大変感銘を受けました。



研修医の先生方が、自分がどのような研修を行いたいかを主体的に考えていることに驚きました。



東北大学病院 卒後研修センター

〒 980-8574
宮城県仙台市青葉区星陵町 1 番 1 号
卒後研修センター
TEL: 022-717-7765 FAX: 022-717-7143
E-mail: hos-sotu@grp.tohoku.ac.jp
<http://www.sotuken.hosp.tohoku.ac.jp>



地下鉄 北四番丁駅下車後、北2出口より 徒歩 約10分
バス 仙台駅バスのりばより 所要時間 約20分
タクシー 仙台駅タクシーのりばより 所要時間 約15分

